

第2章 津南町の概況及び将来推計

第1節 自然・社会環境

1 位置と地勢

本町は、新潟県の南端に位置し、北及び東は十日町市、西は長野県栄村、南は湯沢町に接しています。

日本一長い信濃川が町の西南から北東に貫流し、これと合流する志久見川・中津川・清津川にそって階段状に発達した日本最大級を誇る9段の河岸段丘によって形成されています。総面積の内、林野が6割以上を占め、農用地は2割強でその大半が河岸段丘上に広がっています。

面積	位置	広ぼう		標高	
		東西	南北	最高	最低
170.21 km ²	東経 138° 39' 北緯 37° 00'	13.4 km	24.4 km	2,145m	177m



2 気象条件

気候は日本海式気候で、冬期は11月中旬から4月中旬までと長く日本有数の豪雪地帯です。気温については、年間の温度差および一日の温度差が大きいのが特徴です。年間降水量は約1,800mmでその半分以上は冬期間に「雪」として降るものです。年間平均累計降雪量は10m以上にもなり、最高積雪は2～3mになります。山に囲まれた山間盆地のため、湿度は比較的高く、風は少ないほうです。

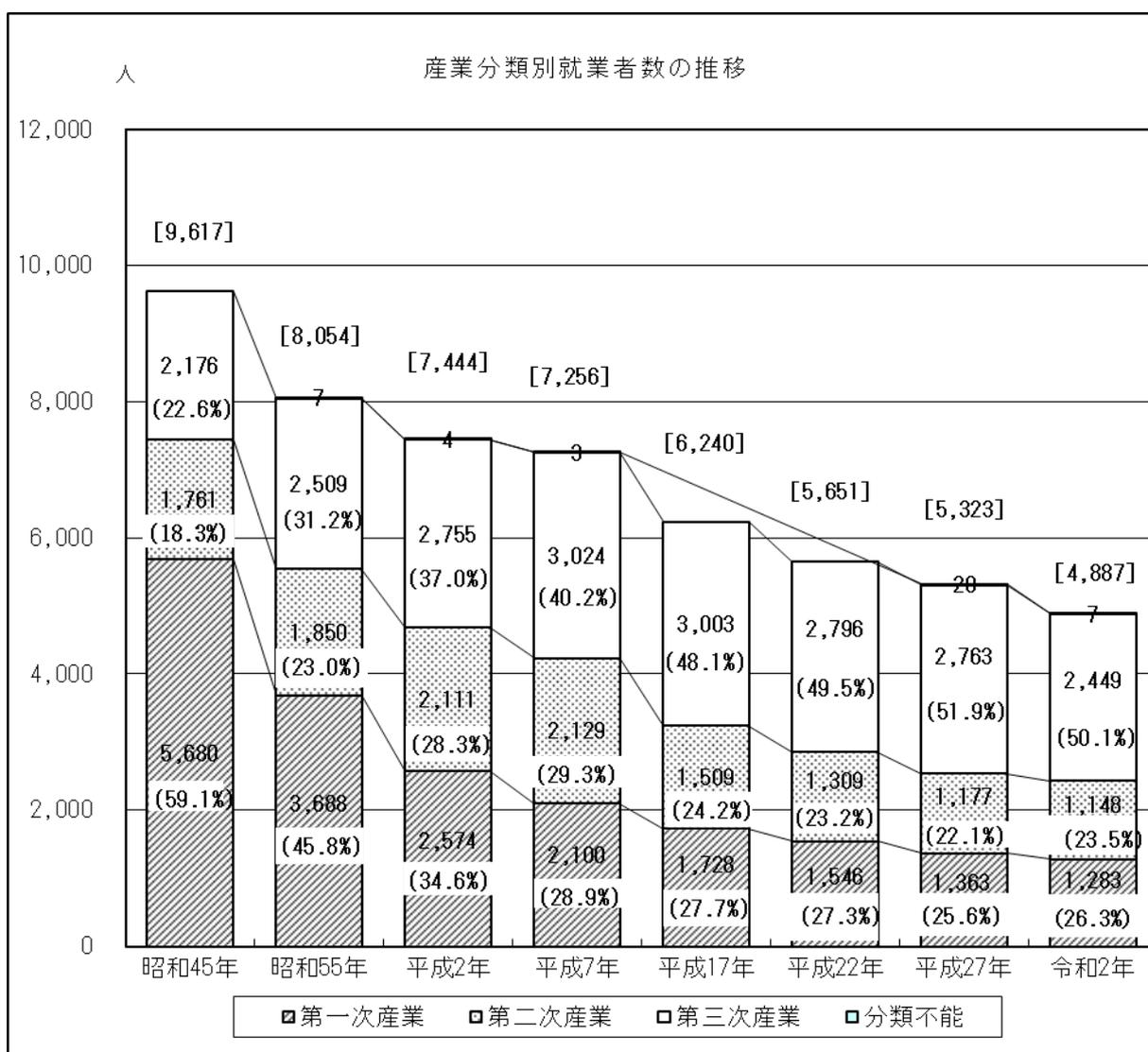
3 産業構造

国勢調査による産業別就業者数の推移をみると、令和2年は昭和45年と比較し約49%減少しています。

産業別構成比は第1次産業が59.1%から26.3%、第2次産業が18.3%から23.5%、第3次産業が22.6%から50.1%と大きく変化しています。

これを就業人口の面で比較してみると、第1次産業の就業者は5,680人から1,283人と約77%も減少し、第2次産業は1,761人から1,148人に約35%減少しました。また第3次産業は2,176人が2,449人と約1.13倍に増加しています。

第1次産業の就業者人口の減少は、高度経済成長期の都市への人口流失と農家の兼業化や高齢化による離農等と推測され、第2次・第3次産業の建設業や製造業、サービス業への就業者の増加は、社会環境や経済情勢の変化などによるものと考えられます。



※[]内は総就業者数

4 交通体系

本町には、古くから信濃と越後を結ぶ重要な善光寺街道が、信濃川に沿ってありました。現在ではその善光寺街道の信濃川対岸を走る国道 117 号がこれに代わって新潟県と長野県をつなぐ大動脈となっています。

これまで地域経済と生活を支えるこの国道 117 号最大の課題であった大倉トンネルも平成 23 年 12 月に完成し、生活の利便性の向上とともに人とモノの物流が一層増え、域内経済の活性化に繋がっています。

近年、周辺の高速度交通体系網が整備され、それぞれの県庁所在地である新潟市および長野市には、車により約 2 時間で行くことができます。また、東京も湯沢経由で車・新幹線を利用し 2 時間半で行けるようになり、日帰り圏内となっています。平成 27 年 3 月には北陸新幹線の長野駅から金沢駅間が開業、飯山駅に新幹線が停車するようになりました。

また、平成 27 年 6 月には南魚沼市に魚沼基幹病院が開院し、地域医療のネットワーク化、医療連携を図るためには、国道 17 号と 117 号を結ぶ道路改良・整備が一層重要となる中、平成 29 年 11 月「八箇峠道路・十日町市八箇一六日町野田」が開通し、救急搬送などを担う快速道が整備されました。

なお、町内においては、国道 405 号の改良や集落内町道、集落と集落を結ぶ道路、雪崩防止対策など、一番身近な交通網の整備拡充が課題となっています。

第 2 節 人口世帯構造等

1 人口構成

昭和の町村合併 5 年後の昭和 35 年の人口は 20,072 人（国勢調査人口）であったのが、平成 27 年には 10,029 人（国勢調査人口）、令和 2 年には 8,989 人（国勢調査人口）、令和 4 年 8 月には 8,940 人（住民登録人口）と減少してきています。令和 7 年の推計では 8,470 人、令和 12 年には 7,772 人と予想されています。

老年人口（65歳以上）比率は、昭和35年には7.7%でしたが、令和2年には41.9%になっており、令和7年には46.5%、令和12年には47.9%が65歳以上になると推計されています

本町の生産年齢人口（15歳～64歳）が全人口に占める割合は、昭和35年から平成27年まで51%～64%台で推移しています。少子高齢化の影響で、昭和35年には老人（65歳以上）1人を働く世代7.6人で支えていたものが、令和2年には1.13人で1人を支えなければならないようになりました。

また、年少人口（0歳～14歳）が全人口に占める割合をみると、昭和35年には33.5%だったのが令和2年には9.8%に減少しました。これは人口の減少による結婚適齢期の若者の相対的な不足や女性の社会進出に伴う晩婚化、少子化傾向等が拍車をかけていると考えられ、年少人口の減少は生産年齢人口の減少とともに津南町が抱える大きな課題となっています。

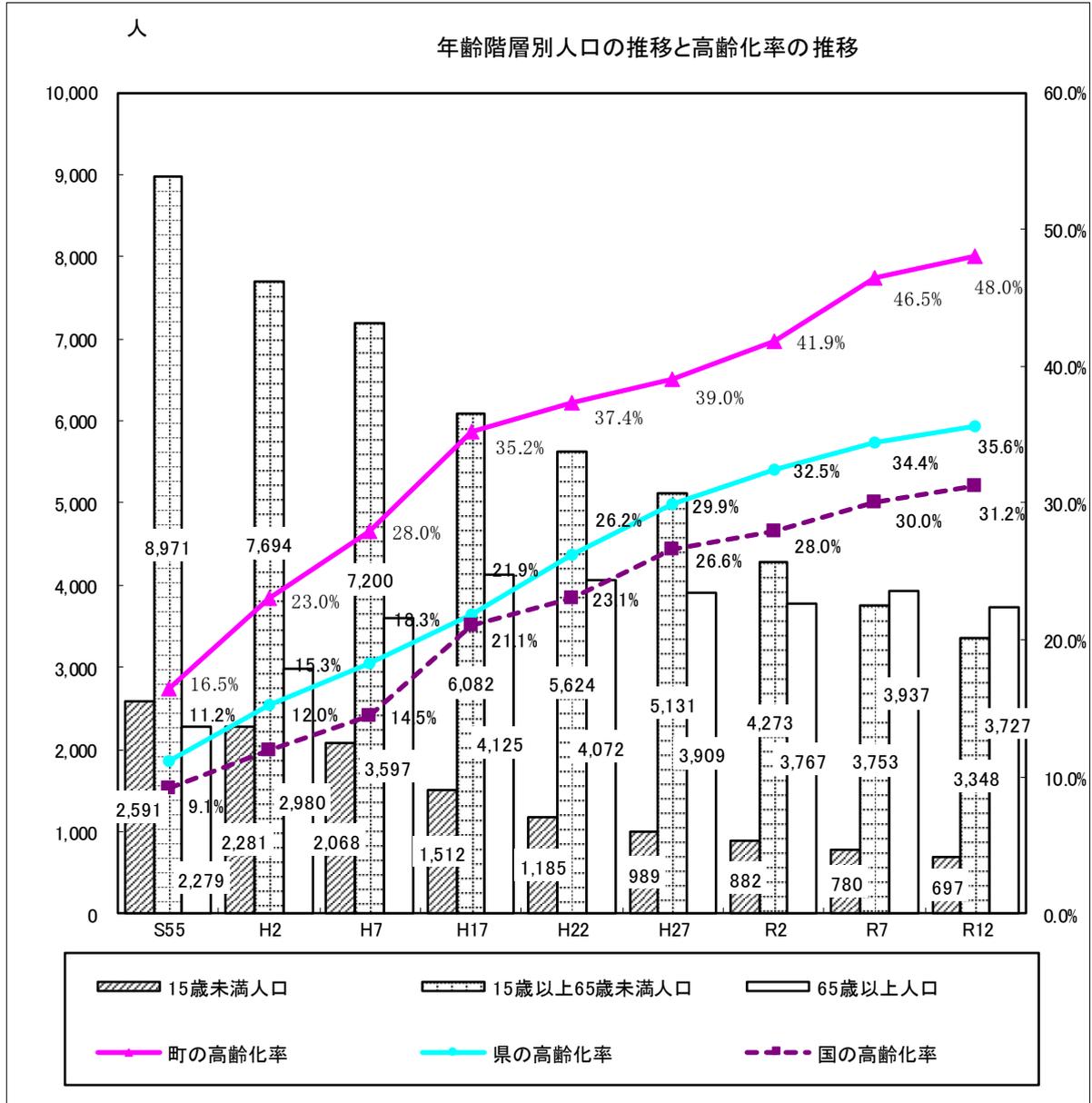
人口の推移

() は構成比

(単位：人)

	総人口	老年人口			生産年齢人口 (15～64歳)	年少人口 (0～14歳)	40歳以上人口
		(65歳以上)	65～74歳	75歳以上			
昭和35年	20,072 (100%)	1,546 (7.7%)	1,042 (5.2%)	504 (2.5%)	11,805 (58.8%)	6,721 (33.5%)	6,290 (31.3%)
昭和45年	16,092 (100%)	1,915 (11.9%)	1,317 (8.2%)	598 (3.7%)	10,348 (64.3%)	3,829 (23.8%)	7,274 (45.2%)
昭和55年	13,841 (100%)	2,279 (16.5%)	1,329 (9.6%)	950 (6.9%)	8,971 (64.8%)	2,591 (18.7%)	7,515 (54.3%)
平成12年	12,389 (100%)	3,984 (32.2%)	2,065 (16.7%)	1,919 (15.5%)	6,594 (53.2%)	1,811 (14.6%)	7,983 (64.4%)
平成17年	11,719 (100%)	4,125 (35.2%)	1,697 (14.5%)	2,428 (20.7%)	6,082 (51.9%)	1,512 (12.9%)	7,924 (67.6%)
平成22年	10,881 (100%)	4,072 (37.4%)	1,398 (12.8%)	2,674 (24.6%)	5,624 (51.7%)	1,185 (10.9%)	7,647 (70.3%)
平成27年	10,029 (100%)	3,909 (39.0%)	1,342 (13.4%)	2,567 (25.6%)	5,131 (51.2%)	989 (9.8%)	7,194 (71.7%)
令和2年	8,989 (100%)	3,767 (41.9%)	1,524 (17.0%)	2,243 (24.9%)	4,273 (47.5%)	882 (9.8%)	6,503 (72.3%)
令和7年	8,470 (100%)	3,937 (46.5%)	1,571 (16.6%)	2,366 (27.9%)	3,753 (44.3%)	780 (9.2%)	6,260 (73.9%)
令和12年	7,772 (100%)	3,727 (47.9%)	1,271 (16.4%)	2,456 (31.6%)	3,348 (43.1%)	697 (9.0%)	5,830 (75.0%)

資料：国勢調査、令和7年以降は国立社会保障・人口問題研究所（平成30年3月推計）の推計値



資料：町の人口

S55～R2 国勢調査

R7, R12 国立社会保障・人口問題研究所「地域別将来推計人口」平成30年3月推計

高齢化率 65歳以上人口／町（県・国）の総人口

県の人口

S45～R2 国勢調査

R7, R12 国立社会保障・人口問題研究所「都道府県別将来推計人口」平成30年3月推計

国の人口

S55～R2 国勢調査

R7, R12 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」平成29年推計

2 人口動態

昭和40年代の高度経済成長期の頃には労働力人口の都市集中化が進み、転出人口が転入人口の約2倍という時もありました。

自然動態をみると昭和60年までは出生者数が死亡者数を上回っていましたが、平成2年以降はその傾向は逆転しています。この原因については、全国的な問題とされている少子化傾向や人口流出による若年層の薄さ、晩婚化等さまざまな因子が絡み合っていることがうかがえます。

なお、自然動態と社会動態の総数については、平成17年から200人を超える減少となり、その後徐々に減少幅が縮小していましたが近年再び増加傾向にあります。就労の場の確保等若年層の定住対策が求められています。

人口動態の推移

(単位:人)

	自然動態			社会動態			年間増減	年末人口
	出生	死亡	増減	転入	転出	増減		
昭和45年	192	139	53	465	897	△432	△379	16,005
昭和55年	172	111	61	345	527	△182	△121	14,090
昭和60年	154	140	14	355	449	△94	△80	13,669
平成2年	88	137	△49	316	389	△73	△122	13,260
平成7年	105	154	△49	293	292	1	△48	13,070
平成12年	106	134	△28	233	328	△95	△123	12,668
平成17年	68	183	△115	212	310	△98	△213	11,957
平成22年	59	163	△104	189	228	△39	△143	11,064
平成23年	61	168	△107	198	229	△31	△138	10,926
平成24年	63	184	△121	293	237	56	△65	10,861
平成25年	63	192	△129	173	259	△86	△215	10,646
平成26年	46	157	△111	185	258	△73	△184	10,462
平成27年	61	148	△87	196	266	△70	△157	10,305
平成28年	60	209	△149	179	276	△97	△246	10,059
平成29年	57	173	△116	193	260	△67	△183	9,876
平成30年	50	203	△153	203	251	△48	△201	9,675
令和元年	53	185	△132	173	289	△116	△248	9,427
令和2年	39	195	△156	163	196	△33	△189	9,238
令和3年	38	160	△122	157	216	△59	△181	8,985

資料：住民基本台帳

3 世帯構造

令和2年の国勢調査によると、本町の総世帯数（一般世帯のみで、病院や福祉施設等への入院および入所している人は除く）は3,108世帯で、それを家族類型で分類すると親族世帯（2人以上の世帯員からなる世帯のうち世帯主と親族関係にある世帯員のいる世帯）が2,384世帯、非親族世帯（2人以上の世帯員からなる世帯のうち世帯主と親族関係にある者がいない世帯）が10世帯、単独世帯が714世帯となっています。

親族世帯の構成を比較してみると、県の数値よりも核家族世帯は3.7ポイント低く、その反対にその他の親族世帯は12.0ポイント、三世帯世帯も7.5ポイント高くなっています。

昭和60年から令和2年までの35年間で総世帯数の減は550世帯で、平成22年から令和2年の10年間で364世帯の急激な減少となっています。この10年間の内訳は、親族世帯数は410世帯の減となり単独世帯数が57世帯増えています。単独世帯数は高齢者の独り暮らしの増加等から今後も増えていくものと予想されます。

世帯の家族類型（一般世帯のみ）

（単位：世帯・％）

区 分	津 南 町						新潟県	全 国
	昭和60年	平成7年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和2年の割合：％	
総世帯数	3,658	3,637	3,554	3,472	3,316	3,108	100.0	100.0 (内0.3 不詳)
	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)		
親族世帯数	3,228	3,130	2,956	2,794	2,609	2,384	68.4	60.8
	(88.3)	(86.1)	(83.2)	(80.5)	(78.7)	(76.7)		
核家族世帯	1,568	1,599	1,596	1,591	1,567	1,541	53.3	54.1
	(42.9)	(44.0)	(44.9)	(45.8)	(47.3)	(49.6)		
その他の親族世帯数	1,660	1,531	1,360	1,203	1,042	843	15.1	6.8
	(45.4)	(42.1)	(38.3)	(34.6)	(31.4)	(27.1)		
三世帯世帯数	1,226	1,110	871	830	719	561	10.5	4.2
	(33.5)	(30.5)	(24.5)	(23.9)	(21.7)	(18.0)		
その他世帯数	434	421	489	373	323	282	4.6	2.6
	(11.9)	(11.6)	(13.8)	(10.7)	(9.7)	(9.1)		
非親族世帯数	1	1	7	20	15	10	0.7	0.9
	(0.0)	(0.0)	(0.2)	(0.6)	(0.4)	(0.3)		
単独世帯数	429	506	591	657	692	714	30.9	38.0
	(11.7)	(13.9)	(16.6)	(18.9)	(20.9)	(23.0)		

※（ ）内は構成比

資料：国勢調査

第3節 疾病構造

国民健康保険・後期高齢者医療診療報酬の疾病状況からは、成人一般や高齢者において消化器系（むし歯・歯周疾患・胃潰瘍等）や循環器系（高血圧・心臓病等）の病気が依然多いですが、最近では新生物〈腫瘍〉（がん）による疾患も増えています。

令和4年5月国民健康保険診療報酬明細の病類別疾病分類

(単位：件、%、円)

疾病分類		合計			0～14歳			15～39歳		
分類名 (疾病大分類)	主な疾患 (疾病中分類)	件数	割合	費用額	件数	割合	費用額	件数	割合	費用額
感染症及び寄生虫症	結核、性的感染症、帯状疱疹など	22	1.51	762,150	1	1.56	9,630	1	0.99	1,760
新生物<腫瘍>	胃がん、肺がん、乳がんなど(良性新生物も含む)	78	5.37	9,265,376				1	0.99	10,350
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	鉄欠乏性貧血、再生不良性貧血など	6	0.41	73,010	2	3.13	13,660	1	0.99	5,760
内分泌、栄養及び代謝疾患	糖尿病、甲状腺障害など	174	11.98	4,474,204				5	4.95	75,940
精神及び行動の障害	認知症、アルコール依存症、統合失調症、躁うつ病など	85	5.85	2,260,370	1	1.56	4,960	14	13.86	113,850
神経系の疾患	パーキンソン病、アルツハイマー病、てんかんなど	40	2.75	2,349,754	2	3.13	55,650	2	1.98	16,380
眼及び付属器の疾患	白内障、遠視、近視など	73	5.02	1,302,920	5	7.81	29,090	7	6.93	41,700
耳及び乳様突起の疾患	中耳炎、メニエール病など	11	0.76	93,390	1	1.56	3,680	1	0.99	4,680
循環器系の疾患	高血圧、狭心症、心筋梗塞、脳梗塞、痔など	280	19.27	7,302,509	2	3.13	702,160	2	1.98	14,570
呼吸器系の疾患	肺炎、花粉症、かぜなど	51	3.51	1,252,510	9	14.06	79,130	8	7.92	55,660
消化器系の疾患	むし歯、歯周疾患、胃潰瘍、肝硬変など	363	24.98	5,388,508	13	20.31	96,100	33	32.67	308,880
皮膚及び皮下組織の疾患	アトピー性皮膚炎、かぶれなど	60	4.13	1,611,840	6	9.38	28,340	10	9.90	44,490
筋骨格系及び結合組織の疾患	関節リウマチ、変形性関節症、坐骨神経痛、骨粗しょう症など	96	6.61	2,691,570				2	1.98	26,340
腎尿路生殖器等の疾患	腎不全、前立腺肥大症、膵炎など	36	2.48	2,360,218	1	1.56	3,610	4	3.96	10,260
妊娠、分娩及び産じょく		5	0.34	221,740				5	4.95	221,740
周産期に発生した病態	低出産体重児、新生児ビタミン欠乏症など									
先天奇形、変形及び染色体異常	心室中隔欠乏症、先天性股関節脱臼など	4	0.28	436,815	2	3.13	5,180			
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの		33	2.27	1,998,200	14	21.88	186,820	3	2.97	44,520
損傷、中毒及びその他の外因の影響	骨折、熱傷、熱中症など	36	2.48	371,970	5	7.81	52,600	2	1.98	45,010
合計		1,453	100.00	44,217,054	64	100.01	1,270,610	101	99.99	1,041,890

資料：国民健康保険等疾病分類統計

(単位：件、%、円)

疾病分類		40～64歳			65～74歳		
分類名 (疾病大分類)	主な疾患 (疾病中分類)	件数	割合	費用額	件数	割合	費用額
感染症及び寄生虫症	結核、性的感染症、帯状疱疹など	8	2.13	75,590	12	1.31	675,170
新生物<腫瘍>	胃がん、肺がん、乳がんなど(良性新生物も含む)	17	4.53	1,279,590	60	6.57	7,975,436
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	鉄欠乏性貧血、再生不良性貧血など	1	0.27	1,460	2	0.22	52,130
内分泌、栄養及び代謝疾患	糖尿病、甲状腺障害など	43	11.47	1,378,820	126	13.80	3,019,444
精神及び行動の障害	認知症、アルコール依存症、統合失調症、躁うつ病など	46	12.27	1,846,720	24	2.63	294,840
神経系の疾患	パーキンソン病、アルツハイマー病、てんかんなど	15	4.00	1,559,744	21	2.30	717,980
眼及び付属器の疾患	白内障、遠視、近視など	17	4.53	656,870	44	4.82	575,260
耳及び乳様突起の疾患	中耳炎、メニエール病など	1	0.27	9,970	8	0.88	75,060
循環器系の疾患	高血圧、狭心症、心筋梗塞、脳梗塞、痔など	55	14.67	1,842,375	221	24.21	4,743,404
呼吸器系の疾患	肺炎、花粉症、かぜなど	14	3.73	257,080	20	2.19	860,640
消化器系の疾患	むし歯、歯周疾患、胃潰瘍、肝硬変など	100	26.67	1,043,700	217	23.77	3,939,828
皮膚及び皮下組織の疾患	アトピー性皮膚炎、かぶれなど	13	3.47	126,010	31	3.40	1,413,000
筋骨格系及び結合組織の疾患	関節リウマチ、変形性関節症、坐骨神経痛、骨粗しょう症など	19	5.07	187,690	75	8.21	2,477,540
腎尿路生殖器系の疾患	腎不全、前立腺肥大症、膵炎など	7	1.87	94,070	24	2.63	2,252,278
妊娠、分娩及び産じょく							
周産期に発生した病態	低出産体重児、新生児ビタミン欠乏症など						
先天奇形、変形及び染色体異常	心室中隔欠乏症、先天性股関節脱臼など	1	0.27	420,595	1	0.11	11,040
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの		6	1.60	553,470	10	1.10	1,213,390
損傷、中毒及びその他の外因の影響	骨折、熱傷、熱中症など	12	3.20	116,370	17	1.86	157,990
合計		375	100.02	11,450,124	913	100.01	30,454,430

資料：国民健康保険等疾病分類統計

令和2年度 疾病別構成割合 (大分類)

(1) 合計

疾病分類項目	件数	日数	費用額	1件当たり額	構成割合(%)			
					件数	日数	費用額	
1 感染症及び寄生虫症	268	547	9,016,550	33,644	0.96	0.89	0.75	
2 新生物<腫瘍>	1,200	3,454	145,196,880	120,997	4.31	5.60	12.13	
3 血液および造血器の疾患並びに免疫機構の障害	117	237	2,948,490	25,201	0.42	0.38	0.25	
4 内分泌、栄養及び代謝疾患	3,309	5,918	83,075,680	25,106	11.89	9.59	6.94	
5 精神及び行動の障害	730	1,787	24,744,090	33,896	2.62	2.90	2.07	
6 神経系の疾患	988	3,873	65,221,790	66,014	3.55	6.28	5.45	
7 眼及び付属器の疾患	762	1,094	15,651,240	20,540	2.74	1.77	1.31	
8 耳及び乳様突起の疾患	43	62	858,730	19,970	0.15	0.10	0.07	
9 循環器系の疾患	11,239	24,956	443,561,010	39,466	40.38	40.45	37.04	
10 呼吸器系の疾患	791	2,609	64,062,310	80,989	2.84	4.23	5.35	
11 消化器系の疾患	5,156	9,350	136,242,240	26,424	18.53	15.16	11.38	
12 皮膚及び皮下組織の疾患	572	735	5,972,560	10,442	2.06	1.19	0.50	
13 筋骨格系及び結合組織の疾患	1,608	3,276	67,867,000	42,206	5.78	5.31	5.67	
14 腎尿路生殖器系の疾患	495	1,487	39,321,280	79,437	1.78	2.41	3.28	
15 妊娠、分娩及び産じょく	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	
16 周産期に発生した病態	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	
17 先天奇形、変形及び染色体異常	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	
18 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	169	334	5,612,050	33,207	0.61	0.54	0.47	
19 損傷、中毒及びその他の外因の影響	385	1,975	88,019,900	228,623	1.38	3.20	7.35	
合計	27,832	61,694	1,197,371,800	43,021	100.00	100.00	100.00	
主要 疾病 再 掲	悪性新生物※、悪性リンパ腫、白血病	1,078	3,107	134,002,830	124,307	3.87	5.04	11.19
	糖尿病	1,194	2,194	35,949,810	30,109	4.29	3.56	3.00
	統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害	201	582	7,671,300	38,166	0.72	0.94	0.64
	気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	254	309	2,531,980	9,968	0.91	0.50	0.21
	高血圧性疾患	8,464	16,279	232,489,110	27,468	30.41	26.39	19.42
	虚血性心疾患	589	1,209	20,881,220	35,452	2.12	1.96	1.74
	くも膜下出血、脳内出血、脳梗塞、脳動脈硬化(症)、その他の脳血管疾患	991	4,348	113,295,680	114,325	3.56	7.05	9.46
	歯科疾病(う蝕含む)	3,448	5,618	52,098,710	15,110	12.39	9.11	4.35
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍、胃炎及び十二指腸炎	1,090	2,033	27,472,890	25,204	3.92	3.30	2.29	
アルコール性肝疾患、慢性肝炎・肝硬変(アルコール性のものを除く)、その他の肝疾患	68	94	828,430	12,183	0.24	0.15	0.07	

※胃・結腸・直腸S状結腸移行部及び直腸・肝及び肝内胆管・気管・気管支及び肺・乳房・子宮・その他

(2) 入院

疾病分類項目	件数	日数	費用額	1件当たり 額	構成割合(%)			
					件数	日数	費用額	
1 感染症及び寄生虫症	12	200	6,214,430	517,869	0.74	0.86	0.78	
2 新生物<腫瘍>	151	1,950	97,271,180	644,180	9.32	8.40	12.28	
3 血液および造血器の疾患並びに免疫機構の障害	5	44	1,377,310	275,462	0.31	0.19	0.17	
4 内分泌、栄養及び代謝疾患	117	1,262	37,385,890	319,538	7.22	5.43	4.72	
5 精神及び行動の障害	44	1,003	17,694,720	402,153	2.71	4.32	2.23	
6 神経系の疾患	109	2,794	53,696,720	492,630	6.72	12.03	6.78	
7 眼及び付属器の疾患	16	105	4,329,110	270,569	0.99	0.45	0.55	
8 耳及び乳様突起の疾患	2	11	533,480	266,740	0.12	0.05	0.07	
9 循環器系の疾患	672	9,316	305,083,340	453,993	41.46	40.11	38.53	
10 呼吸器系の疾患	102	1,590	45,499,390	446,072	6.29	6.85	5.75	
11 消化器系の疾患	137	1,482	62,757,750	458,086	8.45	6.38	7.93	
12 皮膚及び皮下組織の疾患	8	85	2,522,300	315,288	0.49	0.37	0.32	
13 筋骨格系及び結合組織の疾患	73	1,144	47,191,770	646,463	4.50	4.93	5.96	
14 腎尿路生殖器系の疾患	51	535	22,150,410	434,322	3.15	2.30	2.80	
15 妊娠、分娩及び産じょく	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	
16 周産期に発生した病態	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	
17 先天奇形、変形及び染色体異常	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	
18 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	10	109	3,625,950	362,595	0.62	0.47	0.46	
19 損傷、中毒及びその他の外因の影響	112	1,595	84,462,490	754,129	6.91	6.87	10.67	
合計	1,621	23,225	791,796,240	488,462	100.00	100.00	100.00	
主要 病 再 掲	悪性新生物※、悪性リンパ腫、白血病	137	1,748	88,017,860	642,466	8.45	7.53	11.12
	糖尿病	54	532	16,019,430	296,656	3.33	2.29	2.02
	統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害	12	365	4,284,260	357,022	0.74	1.57	0.54
	気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	3	36	661,340	220,447	0.19	0.16	0.08
	高血圧性疾患	369	4,289	128,267,630	347,609	22.76	18.47	16.20
	虚血性心疾患	22	289	13,899,590	631,800	1.36	1.24	1.76
	くも膜下出血、脳内出血、脳梗塞、脳動脈硬化(症)、その他の脳血管疾患	166	3,150	101,158,610	609,389	10.24	13.56	12.78
	歯科疾病(う蝕含む)	4	18	809,590	202,398	0.25	0.08	0.10
	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍、胃炎及び十二指腸炎	39	478	16,238,940	416,383	2.41	2.06	2.05
アルコール性肝疾患、慢性肝炎・肝硬変(アルコール性のものを除く)、その他の肝疾患	2	5	276,880	138,440	0.12	0.02	0.03	

※胃・結腸・直腸S状結腸移行部及び直腸・肝及び肝内胆管・気管・気管支及び肺・乳房・子宮・その他

(3) 入院外

疾病分類項目	件数	日数	費用額	1件当たり額	構成割合(%)			
					件数	日数	費用額	
1 感染症及び寄生虫症	256	347	2,802,120	10,946	0.98	0.90	0.69	
2 新生物<腫瘍>	1,049	1,504	47,925,700	45,687	4.00	3.91	11.82	
3 血液および造血器の疾患並びに免疫機構の障害	112	193	1,571,180	14,028	0.43	0.50	0.39	
4 内分泌、栄養及び代謝疾患	3,192	4,656	45,689,790	14,314	12.18	12.10	11.27	
5 精神及び行動の障害	686	784	7,049,370	10,276	2.62	2.04	1.74	
6 神経系の疾患	879	1,079	11,525,070	13,112	3.35	2.80	2.84	
7 眼及び付属器の疾患	746	989	11,322,130	15,177	2.85	2.57	2.79	
8 耳及び乳様突起の疾患	41	51	325,250	7,933	0.16	0.13	0.08	
9 循環器系の疾患	10,567	15,640	138,477,670	13,105	40.32	40.66	34.14	
10 呼吸器系の疾患	689	1,019	18,562,920	26,942	2.63	2.65	4.58	
11 消化器系の疾患	5,019	7,868	73,484,490	14,641	19.15	20.45	18.12	
12 皮膚及び皮下組織の疾患	564	650	3,450,260	6,117	2.15	1.69	0.85	
13 筋骨格系及び結合組織の疾患	1,535	2,132	20,675,230	13,469	5.86	5.54	5.10	
14 腎尿路生殖器系の疾患	444	952	17,170,870	38,673	1.69	2.47	4.23	
15 妊娠、分娩及び産じょく	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	
16 周産期に発生した病態	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	
17 先天奇形、変形及び染色体異常	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	
18 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	159	225	1,986,100	12,491	0.61	0.58	0.49	
19 損傷、中毒及びその他の外因の影響	273	380	3,557,410	13,031	1.04	0.99	0.88	
合計	26,211	38,469	405,575,560	15,473	100.00	100.00	100.00	
主要 病 再 掲	悪性新生物※、悪性リンパ腫、白血病	941	1,359	45,984,970	48,868	3.59	3.53	11.34
	糖尿病	1,140	1,662	19,930,380	17,483	4.35	4.32	4.91
	統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害	189	217	3,387,040	17,921	0.72	0.56	0.84
	気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	251	273	1,870,640	7,453	0.96	0.71	0.46
	高血圧性疾患	8,095	11,990	104,221,480	12,875	30.88	31.17	25.70
	虚血性心疾患	567	920	6,981,630	12,313	2.16	2.39	1.72
	くも膜下出血、脳内出血、脳梗塞、脳動脈硬化(症)、その他の脳血管疾患	825	1,198	12,137,070	14,712	3.15	3.11	2.99
	歯科疾病(う蝕含む)	3,444	5,600	51,289,120	14,892	13.14	14.56	12.65
	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍、胃炎及び十二指腸炎	1,051	1,555	11,233,950	10,689	4.01	4.04	2.77
アルコール性肝疾患、慢性肝炎・肝硬変(アルコール性のものを除く)、その他の肝疾患	66	89	551,550	8,357	0.25	0.23	0.14	

※胃・結腸・直腸S状結腸移行部及び直腸・肝及び肝内胆管・気管・気管支及び肺・乳房・子宮・その他